

唐津・松浦郷土史誌

末盧國

外山 幹夫



令和七年二月二十八日刊

「唐津の近世文書教室」

呼子町

古文書史料紹介

『御用記録（名古屋組）
文書No.二二二二』

濱口尚美

①【翻刻】

請證拠

値河内村惣助娘当村金左衛門養女二呼取申度双方及内談候旨願出候貴村御差支無御座候ハ八自今当村御帳面二書載不申候間御村方御帳面御差除ケ可被成候為後日請證拠仍而如件

天保十一年名古屋村大庄屋

子正月

麻生芳蔵

値河内村兼帯

今村大庄屋

黒岩良吾殿

【現代語訳】

値河内村の惣助娘を名古屋村の金左衛門の養女としたいということで双方で相談し決まったので願ひ出ました。

値河内村でこのことに問題が無いようでしたら、是より先名古屋村の帳面に記載するまでの間に、値川内村の帳面から宗助娘の名前の

②【翻刻】

拂證拠

削除をお願いします。
確認のため請證拠の文書を発行しますのでよろしくお願ひします。
天保十一年子正月 名古屋村大庄屋、麻生芳蔵より。
値河内村庄屋を兼務されている今村組大庄屋、黒岩良吾殿へ

②【翻刻】

拂證拠

当所町分太助妹た津当子廿六其御村儀平女房二遣し度旨双方内談相決シ申出候二付村方差支忘却も無御座候二付自今当村御帳面差除ケ可申候間貴御村御帳面二御書入被成候為後日拂證拠仍而如件

天保十一年名古屋村大庄

屋

子正月

麻生芳蔵

唐津村大庄屋

富田傳平殿

【現代語訳】

名古屋の町に住む太助の妹たづ、二十六歳。唐津村の儀平に嫁がせたいと双方で話し合いをした結果決まりました。また村方でも問題はございませんので、これより先、名古屋村の帳面からたづの名前を削除いたしますので、唐津村の帳面に書入れをお願いいたします。

確認のため拂證拠の文書を発行しますのでよろしくお願ひします。
天保十一年子正月 名古屋村大庄屋、麻生芳蔵より。
唐津村大庄屋、富田傳平殿へ

この史料は九州大学所蔵の『名古屋組文書』天保十一年（一八四〇）の「御用記録」の一部です。

①は名古屋村から値賀川内村へ養女として②は名古屋村から唐津村へ結婚のため住所の変更が必要となりました。この頃、各村では『宗門改帳』『人別改帳』で

村人の家族構成を把握していたため、住所変更にはこの帳面の変更が必要だったということなのです。どちらも同じような内容にもかかわらず『請證拠』『払証拠』と文書のタイトルが若干異なっています。違いは『請證拠』は転入、『払証拠』は転出の場合ということなのです。

【題簽】外山 幹夫

(一九三二—二〇一三)

長崎市生まれ。一九六一年、広島大学大学院文学研究科国史学博士課程修了。「大名領国形成の過程の研究」で文学博士。長崎大学教授、退官後、名誉教授。著作に「中世九州社会史の研究」、「中世の九州」等多数。長崎県文化財保護審議会長、長崎市史編纂委員会長などを歴任。二〇一二年に瑞宝中綬章授章。

市内探訪会の案内

昨年一月二八日に予定しておりました令和六年度秋の市内探訪会は雨天のために、延期され、来る三月五日(水)に実施されることになりました。

時間 午前八時三〇分～一二時まで

集合場所 龍源寺駐車場。

見学場所 大石大神社、龍源寺、太平洋寺、養福寺、来迎寺、少林寺、法連寺などとなっています。

ご参加希望の方は事務局へ連絡をお願いします。

春の探訪旅行の案内

恒例の春の探訪旅行が下記の通り、旅行担当により企画されました。よろしく参加ご応募ください。

日時 令和七年四月一〇日(木)～一一日(金)一泊二日
場所 福岡歴史探訪(一日目 清水寺本坊庭園、岩戸山古墳、岩戸山資料館、善導寺、吉井歴史博物館。
二日目 山田堰、九州歴史資料館、大宰府、観世音寺、玄昉の墓、坂本八幡宮、水城跡。)

宿泊地 原鶴温泉
料金 三万五千元

参加を希望される方は事務局にご連絡お願いします。希望者には詳細の日程などをお送りいたします。諸物価の高騰により、従来より、料金が上がっておりますが、その点はご了承ください。

◇書籍紹介

松浦史談会会長山田洋氏の著作が昨年一〇月に上梓された。

『庄屋文書に見る江戸時代領民の生活』と題して。

二部構成で、一部は山田洋氏の「庄屋文書に見る江戸時代領民の生活」、二部は濱口尚美氏の「古文書史料紹介」となっている。山田洋氏は松浦史談会の会長を勤められていますが、長年唐津藩の近世史の研究を続けられ、特に郷方の史料である「庄屋文書」を紹介され、そこから江戸時代の領民生活をわかりやすく解き明かす作業を積み重ねられ、それを当末盧国に発表されてきました。今回の冊子はそれをまとめた書冊である。また、氏は各地域の古文書教室の指導も続けられ、二部の著者濱口尚美氏はその門下生である。

この冊子は氏の長年の研究の軌跡であるとともに、

切込みのある歴史解説と温かみのある説明に歴史を学ぶ楽しみも伝えてくれるものとなっている。
ご希望の方は事務局に連絡下さい。

末盧國 第二四〇号
発行 松浦史談会
事務局 唐津市旭が丘六一五
電話
郵便振替口座
〇一七二〇一七一三〇八〇四